



## その他

### 母子父子寡婦福祉資金の貸付制度 申請の事前予約を受け付けします

母子父子寡婦福祉資金は、母子・父子・寡婦家庭を対象に、経済的に自立して安定した生活を送るために必要な資金を、無利子または低利子で貸し付けする制度です。次のとおり、申請の事前予約を受け付けしますので、希望する人は予約をお願いします。

**対**令和8年4月に高等学校等に進学を希望している児童等がいて、経済的理由により進学させることが困難なひとり親家庭

**対 象 資 金** 就学支度資金、修学資金、修業資金

**申**事前に電話予約・相談の上、申請を。

**申 請 期 限** 12月17日(水)

※申請から貸し付けまでに2カ月以上かかります／事前相談は生活の状況等を伺うため、1時間程度かかります。

申請条件など詳細は、お問い合わせください。

**問**中南福祉事務所福祉調整課（県弘前健康福祉庁舎4階、下白銀町、☎ 35-1622）

### キッズネットクラス

子育てに関する不安や悩みを解消するために、地域のボランティアが運営する家庭教育支援活動です。

親子でできる簡単な体操や工作などを通して、みんなで楽しく遊んだり情報交換したりしませんか。

**時** 11月11日(火)、午前10時～11時30分

**所**総合学習センター（末広4丁目）2階集会室

内音あそび～いろんな音をつくってあそびましょう～

**対** 0歳～未就学児とその保護者

**問**中央公民館（☎ 33-6561、(月)と第3(火)は休み）

### 赤ちゃんとのふれあい体験

5人程度の高校生とグループになり、1時間程度の交流に協力してくれる0～2歳児の子どもと保護者を募集します。

**時** 11月13日(木)、午前10時～11時30分

**所**弘前実業高校（中野3丁目）

**申**二次元コード

**問**赤ちゃんとのふれあい体験事務局（弘前大学教育学部加賀恵子研究室内、☎ 39-3440、E kkgaga@hirosaki-u.ac.jp、H <https://kaga-office.org/>）



高校生・大学生ワークショップ

「住み続けられるまちづくり」について考えよう！

市では、令和8年度に策定する地域づくりの最上位計画である弘前市総合計画に市民の皆さんの意見を反映させるため、高校生・大学生ワークショップを開催します。

**時** 11月15日(土)、午前10時～午後3時

**所**市役所（上白銀町）3階会議室

**内** 4～5人のグループに分かれて「弘前の魅力とは？」「より魅力あるまちとして発展するためには？」などについて話し合います。

**対**市内の高校生・大学生＝30人

**申**二次元コード／10月31日(金)まで

**その他** 昼食（弁当／無料）を用意していますので、昼食の持参は不要です。

**問**企画課（☎ 40-7021）



## 弘前市出前講座

～豊富なメニューでお待ちしています～

市では、市民の皆さんの自主的な学習会などに市の職員を派遣し、制度や行政の情報を積極的に提供する「弘前市出前講座」を実施しています。職場研修や学校の授業としての利用も可能ですので、ぜひご利用ください。

**対**市内に在住、在勤、在学する5人以上のグループ

**利用可能日時** 希望する日の午前9時～午後9時の2時間以内（12月29日～翌年1月3日を除く）

**申**利用申込書に必要事項を記入し、窓口、Eメール、ファクス、郵送で提出／利用予定日の1カ月前まで

※利用申込書や出前講座メニューは、市ホームページに掲載しているほか、広聴広報課窓口、岩木庁舎総合案内前、相馬庁舎民生課前、各出張所にも備え付けています。

**注 意 事 項** どの講座も、市政への要望や苦情などを引き受けるための場ではありませんので、あらかじめご了承ください。なお、利用日時は調整をお願いする場合があります。

**問**広聴広報課（市役所2階、〒 036-8551、上白銀町1の1、☎ 35-1194、F 35-0080、E kochokoho@city.hirosaki.lg.jp）

